

特集

Blackboard を活用した 効果的な授業運営および補講対応

Blackboard 機能紹介 (P2~4)



講義の動画コンテンツ作成方法

講義や補講用ビデオ教材の作成、配信方法をご紹介します。(P5)



Bb サンプルコースのご案内

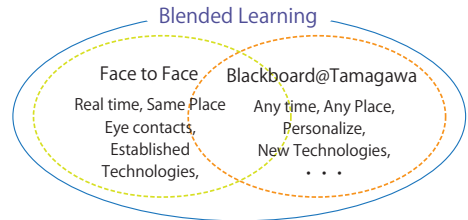
Blackboard 機能や実際に補講で使用された動画コンテンツを閲覧できるコースに先生方を登録しました。(P6)



玉川大学 e-Education Blackboard@Tamagawa について

◆ 対面授業 + e-Learning = Blended Learning

教室での対面授業を受講したうえで、インターネットを通じて配信されるコンテンツをキャンパスから、自宅から、24時間いつでも学ぶことができます。また、グループワーク、ディスカッション、課題提出などの機能を利用し、教員や他の受講生とのコラボレーションも容易にできます。教員はそれぞれの授業ごとに、プラットフォームから受講生の学習履歴を確認し、きめ細かい個別指導をすることができます。このように玉川大学では、対面授業 + e-Learning = Blended Learning によりそれぞれの利点を活用し、より質の高い学習に取り組んでいます。



◆ 玉川大学 e-Education システム

玉川大学は、1998年から日本国内ではいち早く e-Learning の活用に取り組んできました。今までに蓄積されたノウハウを生かし、Any Time、Any Place の教育を推進しています。教室での対面授業に加え、学習システム「Blackboard@Tamagawa」(以下 Bb) に掲載された教材・講義ノートを利用し、事前学習・復習、課題提出、ディスカッションなど学生一人ひとりの自学自律の学習を推進しています。授業時間に束縛されない Any Time・Any Place の学習環境を実現することで、授業の効果を高めることが e-Learning の目的です。文字・映像・音声などの目的・方法にあったコンテンツを組み合わせ、理解度向上を高めています。

Bb 活用推移

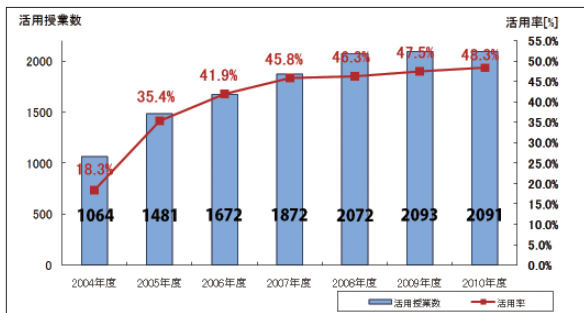


図 1-1. Bb 活用状況グラフ

Bb はあなたの学習及び大学生活に役立ちましたか (2010年実施学生対象アンケート)

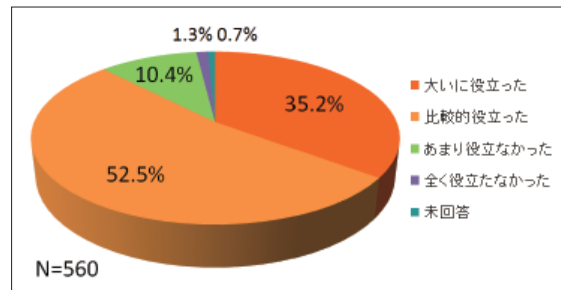


図 1-2. 学生アンケートグラフ

◆ Bb へのアクセス方法

Web アドレス (URL) bb.tamagawa.ac.jp を直接入力、または、玉川大学・玉川学園総合サイトの右下「学内向け情報」をクリックし、「学内向け情報ページ」のリンクよりアクセスできます。



図 1-3. Bb アクセス (アドレス直接入力)



図 1-4. Bb アクセス (総合サイトからアクセス)

02

Bb 基本機能

Bbには様々な機能がありますが、その中でもよく利用される機能をご案内します。

◆ アナウンス

講義資料や課題などの掲載、予習復習内容などの連絡事項を簡単に提示したい場合に使用するのが「アナウンス」機能です。アナウンスは追加してから7日間、MyPage (Bb ログイン後のページ) にタイトルが表示されるため、受講生にも更新があったことが分かりやすくなります。

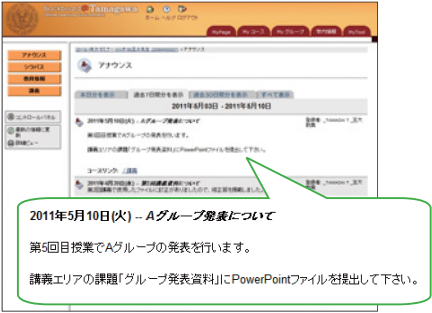


図 2-1. アナウンス機能



図 2-2. MyPage のアナウンス



◆ 講義資料 (コンテンツ) の掲載

最も使用されている機能が、授業で使用したファイルや補足資料などを掲載する、「講義資料掲載 (項目の追加)」機能です。Microsoft Office や pdf、画像ファイルなど掲載が可能で、資料の配付が容易にできます。

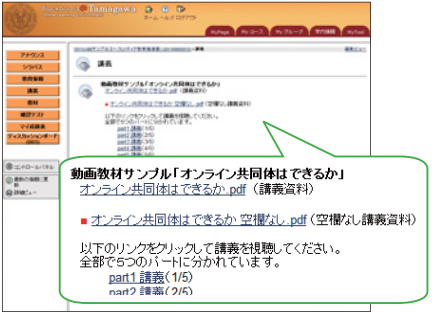


図 2-3. 講義資料の掲載

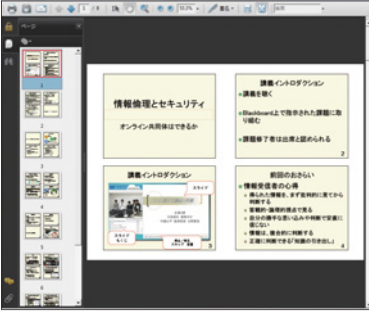


図 2-4. 講義資料のダウンロード



◆ 課題ファイルの提出

「課題機能」を設定すると、受講生は課題ファイルを添付して課題を提出することができます。受講生の提出したファイルは一括でダウンロードすることが可能です。また、受講生ごとにフィードバックを行うこともできます。

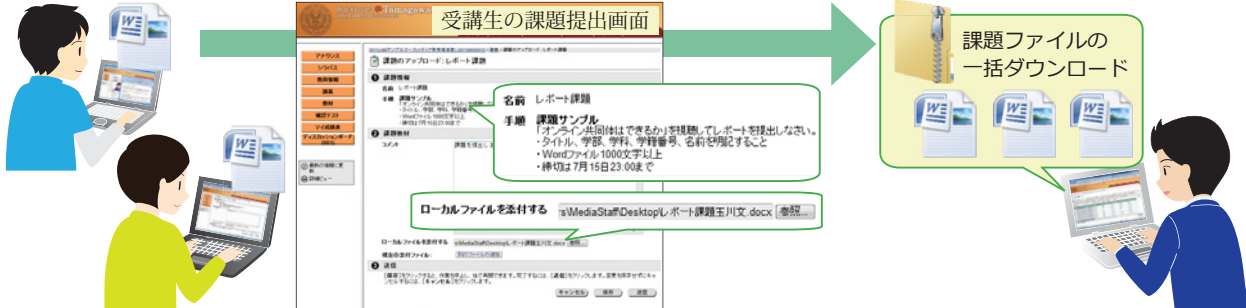


図 2-5. 課題ファイルの提出、回収

◆ テストの受講

「テスト」機能で試験を作成し、受講生に解答させることができます。テストには「選択問題」、「穴埋め問題」、「並び替え問題」、「自由記述」など様々な種類が用意されています。自動採点が可能な問題のみのテストであれば、受講生は解答後すぐに点数を確認できます。ランダムテストの設定を行い、繰り返しテストを受けさせて理解度を深めるなどの利用も可能です。

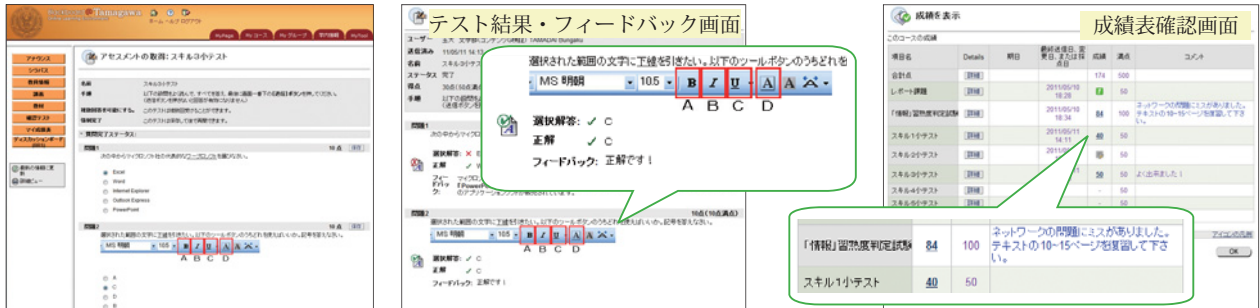


図 2-6. テストの受講と成績の確認

◆ BBS（ディスカッションボード）による意見交換

コミュニケーションツールとして「BBS」機能があります。教員、受講生がメッセージを投稿、返答を行い、意見交換を行えます。



図 2-7. BBS（ディスカッションボード）スレッド

2010 年度に行いました学生対象の Bb 利用アンケートより感想を一部ご紹介します。

- ・ アナウンス：小テスト実施のお知らせや学習に役立つような情報を、アナウンスにアップしてくれて予習ができました。
- ・ 講義資料の掲載：授業で使用したパワーポイント資料や、ワークシートが掲載され、試験前の内容確認の際に、大いに役立ちました。写真がカラーの資料なので見やすかったです。また、修正のあった講義ファイルも再掲載してくれてとても良かったです。
- ・ 課題ファイルの提出：課題がスムーズに提出でき、提出したファイルを後から確認できるので便利でした。
- ・ テスト：毎週テストを行っていたため、授業の復習ができました。
- ・ BBS：自分の意見をみんなに伝えたり、他の人の意見を聞くことで、さらに自分の考えを膨らますことができました。



講義の動画コンテンツ作成・配信

対面による補講が困難な場合の対策の一つとして講義を動画コンテンツにして、Bbへ掲載する方法があります。受講生は自分の好きな場所・時間に視聴することが可能です。

なお、Bbを利用した補講には、各学部教務主任の先生と事前によくご相談下さい。

◆ 動画コンテンツの作成

講義収録ソフト「Xpert (エキスパート)」は、講義やプレゼンテーションをリアルタイムで録画しながら、PowerPoint スライドの移動などを同時に進行し動画コンテンツを製作することができます。メディア教育推進室で「Xpert」を使用できるノートパソコン、Webカメラ・マイクの貸出、ソフトの操作方法をご案内いたします。教室の後ろから講義を撮影したものを、そのままの形で動画コンテンツに変換することも可能です。台数に限りがありますが、ビデオカメラの貸出も行っています。

動画コンテンツのBbコース掲載は、収録日から3～10日程度かかりますので、ご注意ください。



図 3-1. 講義収録用貸出 PC

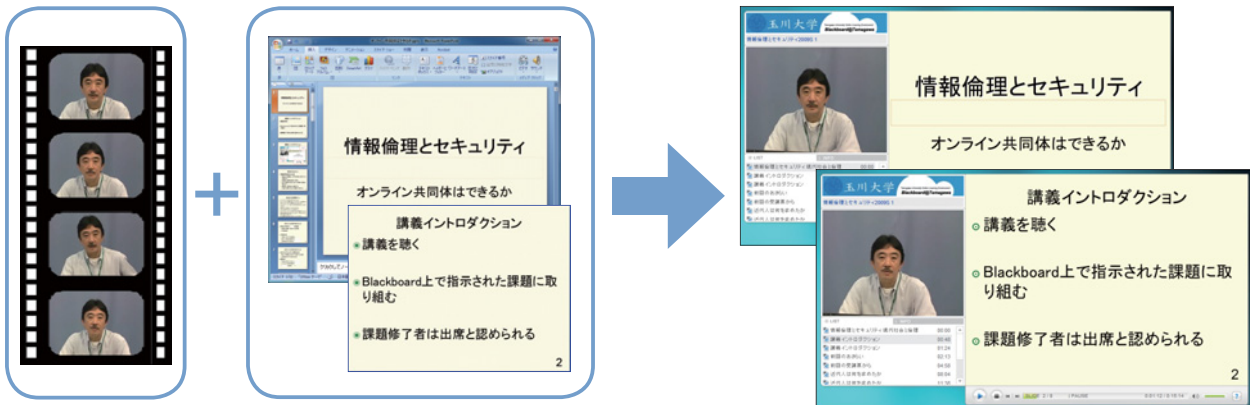


図 3-2. 講義と PowerPoint を同期した動画コンテンツ

◆ 受講生のフィードバック

対面授業とは違い、eラーニングでは受講生の反応を直接見ることができません。そこで、『Bb 基本機能』でご紹介した「レポート提出」「テスト」「BBS(ディスカッションボード)」などを使って、講義を視聴しなければ回答できない課題を課し、動画コンテンツと効果的に組み合わせることで視聴の根拠ならびに理解度の把握のひとつとなります。



◆ コンテンツ動画を活用した例

コンテンツ動画は教員の講義以外にも、「受講生のプレゼン発表を発表者自身が閲覧することで内容を客観的に捉えることができるようにする」、「外国語のオリジナル教材を作成し授業外のヒアリング学習に活用する」、「実技の動画に気をつける点などのテキストを入れて予習復習する」など様々な利用がされています。



図 3-3. 様々な動画コンテンツ

04

Bb 授業サンプルコース

今回、ご紹介しました Bb 機能や実際に補講に使用された動画コンテンツを閲覧できるサンプルコースをご用意しました。玉川大学 学内 LAN 利用アカウントが発行されている教員は全員登録されていますのでぜひご覧ください。Bb ログイン後の MyPage の「Bb 授業サンプルコース (メディア教育推進室)」より、受講生と同じ様に、講義資料の閲覧、動画の視聴、課題の提出やテスト受講を試すことができます。

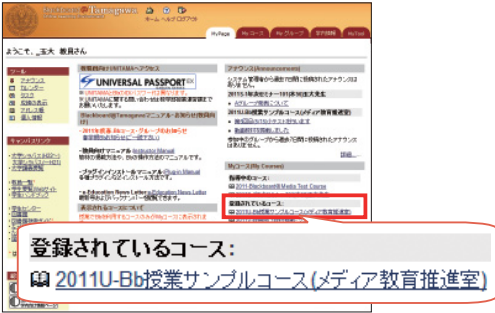


図 4-1. Bb 授業サンプルコースアクセス方法

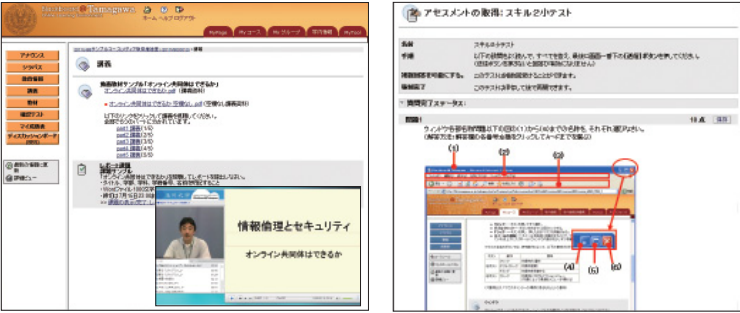


図 4-2. Bb 授業サンプルコース

05

Bb 利用・サポートのお問い合わせ

玉川大学アカウントをお持ちでない場合は申請が必要です。ご希望の方はお問い合わせください。本学のアカウントで下記の機能が利用できます。

- 教職員用インターネットメールサーバを使用したメールの送受信
- 学内ネットワークへの持ち込みノート PC 等の接続
- 大学共通 e-Education システム Blackboard@Tamagawa の利用

玉川大学アカウントを取得済みであれば、すぐに Bb をご利用になれます。メディア教育推進室にて、先生のご利用に沿った機能をご案内いたします。Bb 操作説明は随時行っておりますので、事前にご連絡下されば日程を調整いたします。また、マルチメディア教材作成（紙媒体の電子化、画像・映像の編集ソフトの使用方法など）のサポートもしておりますので、お気軽にご相談下さい。

アカウントの発行、Bb 授業コースの開設には数日かかる場合がございます。ご利用をお考えでしたら、早めにご相談下さい。

◆ お問い合わせ

玉川大学
 eエデュケーションセンター メディア教育推進室
 東京都町田市玉川学園 6-1-1
 Tel : 042-739-8820
 Fax : 042-739-8825
 eメール : bbhelp@tamagawa.ac.jp

